

クラブ増強委員会委員長様

地区研修協議会 補足資料

～21-22 地区会員増強維持拡大委員会～



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

新型コロナウイルスの蔓延により何が起きたか。

- ・ 例会の中止
- ・ 奉仕事業の中止
- ・ オンライン例会への切り替え
- ・ 各研修やセミナーの中止
- ・ 新会員の認証が出来ない
- ・ 会員同士の親睦が出来ない

など



クラブの課題や悩みが、これまで以上に多様化

Rotary
District 2780





まずはクラブの棚卸しをする。

- ・各会員の状況は？
- ・クラブの運営で見直すべき事は？
- ・クラブで浮き彫りになった課題や悩みは？
- ・今後、どのようにクラブをしていきたいか。



今いる会員の声をしっかりと拾う。特に、クラブの会員増強委員長は、今の現状をしっかりと把握し、会員の維持のためになることを率先して行うと共に、クラブ発展の為には会員増強は欠かせないことをクラブ全体に意識喚起していくことが重要である。



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

クラブ会員増強維持委員会の役目

①会長の「**想い**」をクラブの会員に共有させる

➡**Each One Bring One**

クラブ一丸で増強維持に努めよう！

➡現状調査（クラブ会員の声を集めよう）

仕組み作り（候補者リストの作成やゲスト訪問の方法など）

クラブ協議会（クラブ全体で拡大維持について考える）

新会員目標と退会防止目標（クラブの未来を描こう）

入会候補者のための資料（クラブ紹介リーフレットやHP、SNSなど）





奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

②戦略計画（長期・会員増強）の立案

クラブの未来を描き、中長期の目標を定める際に最も重要なものは、クラブの会員基盤の向上に関してのビジョンをしっかりと持つことです。**具体的な会員増強維持計画**を立てましょう。

クラブの**会員基盤の向上**→クラブの「**継続性**」の確保

→**クラブのフューチャービジョン**

→クラブ全体で「共有」

Rotary
District 2780





奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

③ クラブを知る・他のクラブとの比較

クラブの増強・維持委員会が情報を集めて、クラブに共有しながら、自分たちのクラブの課題解決に活かしたり、増強維持活動に活かしましょう。

- 1) 同じ人数（規模）のクラブとの比較
- 2) 同じ地域（グループ）のクラブとの比較
- 3) 姉妹・友好クラブ等他地区のクラブとの比較

➡ **情報を収集する**

- ・ 入会金、年会費、食事内容
- ・ 親睦の内容（イベント、例会プログラム等）など





奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

会員増強・維持の必要性

ロータリー活動の重要性 楽しみ方





奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

会員の増強と維持の必要性とロータリー活動の重要性は、

① クラブの為に

- ・ 継続性と活性化
- ・ クラブ運営と発展
- ・ 地域奉仕・職業奉仕の実践
- ・ リーダーの育成
- ・ ロータリーの実践

など

② 既存会員の為に

- ・ 楽しい例会
- ・ 出会いと学び
- ・ 奉仕の実践
- ・ ロータリーの会員であることの誇り

など





奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

③ロータリーの為に

- ・ 奉仕活動の拡大
- ・ ロータリーの発展
- ・ ポリオ撲滅
- ・ 世界平和
- ・ 地域社会への貢献

④入会候補者の為に

- ・ 人との出会いと学び
- ・ 生きがい・信頼できる友
- ・ ビジネス発展・自身の成長
- ・ 奉仕の実践の機会





奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

- **新型コロナウイルスによって制約のあるロータリー活動となった経験から浮かび上がった課題を、クラブ全体で考えながら、柔軟に、そして必要な変化を。**

→会費の見直し、クラブのデジタル化の推進

→デジタル化が進んでも変わらない、奉仕と親睦

- **これからもロータリーがロータリーであるために・・・**

→クラブの活性化には会員の増強維持が不可欠！

Rotary
District 2780





奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

増強に成功しているクラブの 具体的手法





奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

会員増強への行動 多くのクラブの試み

- ・ 入会候補者向け特別（**オープン**） **例会**（著名講師）
- ・ 他の団体とのコラボレーション
- ・ **地域の奉仕活動**への参画
（お祭り・フェスティバルなど）
- ・ 見学制度（ゲストフィー無料）
- ・ わかりやすい奉仕活動

- HPやSNSで、**活動内容を発信**
- クラブの活動をまとめた**クラブパンフレット**の作成
- ゲスト候補者**紹介カード**の作成
- 入会候補者リスト作成と、**クラブ全体での増強委員会開催**
- 入会候補者リストをもとに、**複数のアプローチ**をする
- チームに分かれての**ゲスト訪問**
- **ゲストも参加できる例会以外のクラブ事業の開催**
(炉辺会合や懇親会)
- 若手の開拓は若手、**女性候補者の獲得を目指す**
- **増強・維持に関するクラブフォーラムの開催**
(現会員の生の声を聞き出し、クラブで共有する)

➡**増強・維持のためにも、まずは
現会員が楽しんで活動する。**

➡**魅力ある活動とクラブづくり**があつてこそ、
増強・維持に。

➡増強や維持が成功しているクラブは、**クラブの棚卸**
(クラブの課題や会員のニーズの把握)が出来ている。

➡**クラブの課題やクラブの未来像を
まずは会員全体で共有。**



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

どうしたら会員維持ができるか





奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

会員維持には何が大切か

- **ロータリーの理念をきちんと理解する。**
- **ロータリーを楽しむ。**
- **クラブの未来を会員全員で描く。**
- **良好な人間関係。**
- **充実した例会や奉仕活動。**
- **一人ひとりが必要な存在。**

etc.



① **世代間のつながり**はうまくいっているか

② **会員間のコミュニケーション**は活発か

③ **やりがい**を感じられる**奉仕活動**は行われているか

④ **家族も巻き込んだ親睦活動**は充分行われているか

⑤ **ロータリーを学ぶ研修**などの**機会**は充分か

- ⑥ **クラブ**の変化について来られていない**会員**はいないか。（デジタル化への対応など）
- ⑦ **会員**が**当事者意識**を持っているか
➡大切なことはアクション。批評家はいらさない。
- ⑧ **クラブ**の**次世代のリーダー**を育成できているか
- ⑨ **会員同士**が**互いに尊重し認め合う**雰囲気があるか

⑩ **こんなはずではなかった、という気持ちの会員の
悩みを解決する方法を持っているか。**
(アドバイザーや相談役の存在)

- ★ **現在、入会6年以内の退会が非常に多い。**
- ➡ **ロータリー以外にも様々な活動の団体の存在。**
- ➡ **やりがいを持たない、人間関係の悩み。**
- ➡ **「こんなはずではなかった」を解決し、
「入って良かった」を増やしていくことが大切。**

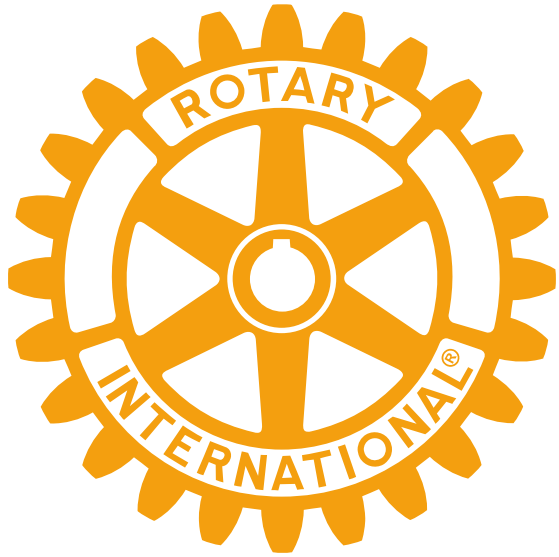
せっかく仲間になってくれた新会員は、楽しくロータリーをやってもらうことが大切です。

ロータリーに入って良かった（新会員の集いアンケート）

- ・ 異業種の人たちと知り合いになれる。
- ・ 尊敬できる先輩や仲間の存在。
- ・ 自分の頑張りを認めてもらえる。
- ・ 必要とされていると感じることができる。
- ・ 新しい自分に出会えるのではという期待が持てる。
- ・ 成長できる。

➡このような気持ちに新会員をさせることができているか。

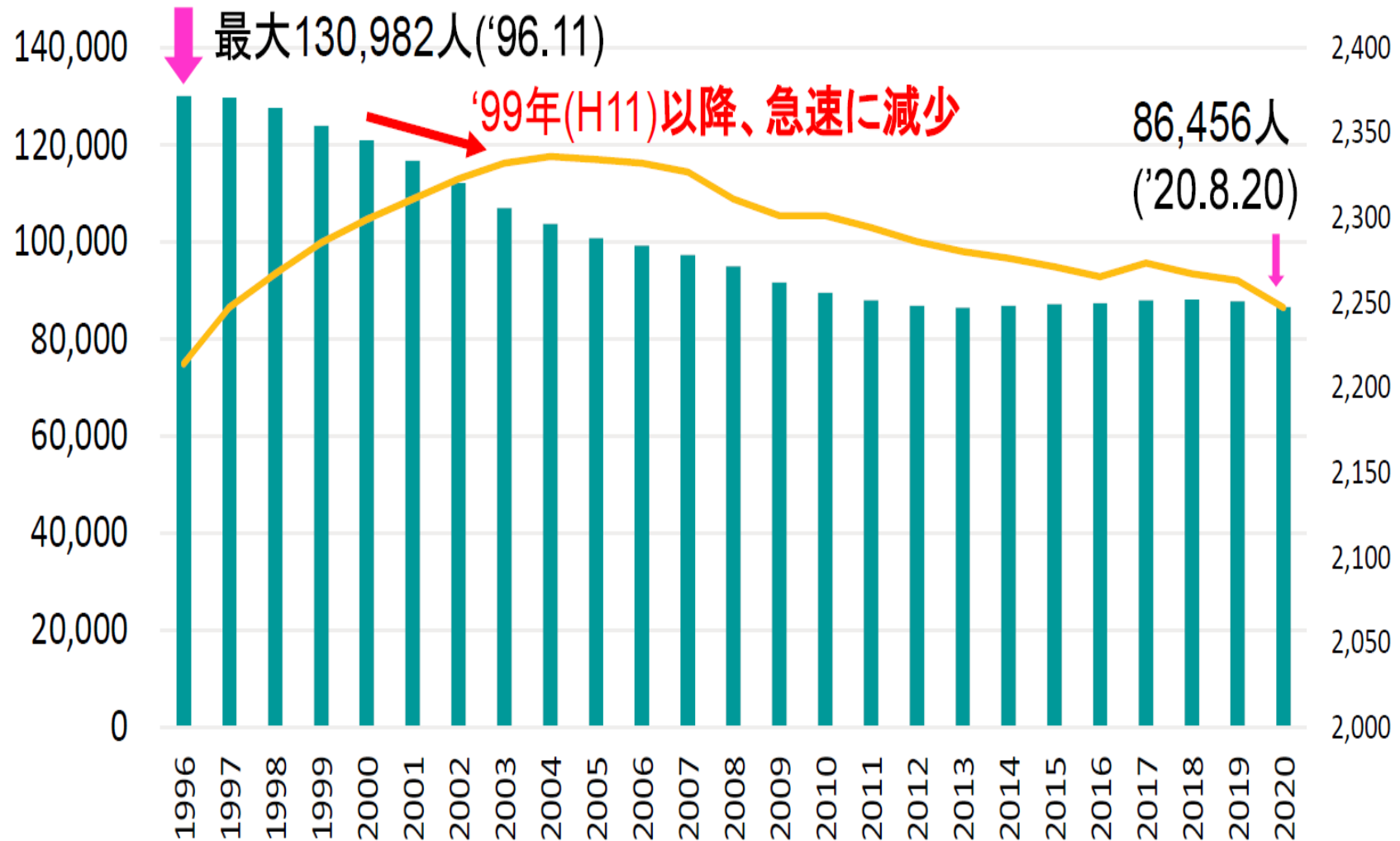
➡クラブ一丸で新会員の満足度を高めよう。



会員増強・維持に関するその他参考資料

増強維持に関するデータ資料です。ぜひ、クラブの会長や会長エレクト、理事会メンバーとも共有し、活用して頂ければと思います。

日本のロータリークラブ数、会員数の変遷



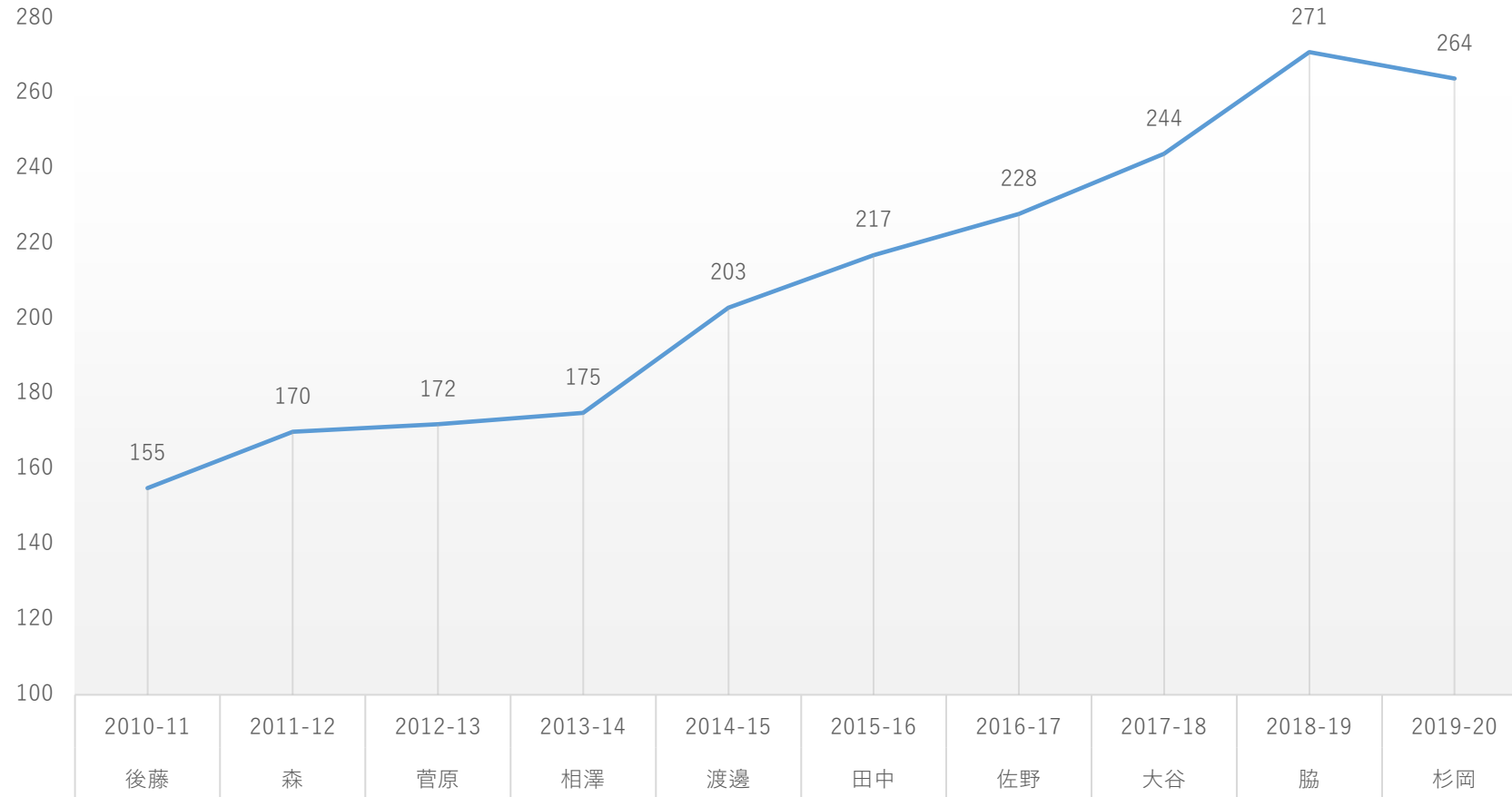
当地区の会員数の推移

月信より	ガバナー	7月1日		5月末	6月末		入会	退会	6月退会者数	年間増減者数	女性増減	クラブ数			
		7月1日	女性		6月末	女性						開始時	終了時	増減	
後藤	2010-11	2,257	146	2,238	2,236	155	168	189	-2	-21	9	68	67	-1	11.6座間中央終結
森	2011-12	2,202	152	2,274	2,184	170	195	213	-90	-18	18	66	63	-3	12.6横須賀南・鎌倉北・相模原北終結
菅原	2012-13	2,184	166	2,274	2,222	172	207	169	-52	38	6	63	63	0	
相澤	2013-14	2,218	169	2,314	2,307	175	227	137	-7	89	6	63	64	1	14.5橋本
渡邊	2014-15	2,278	174	2,286	2,333	203	256	201	47	55	29	64	65	1	15.1アーカス
田中	2015-16	2,333	204	2,362	2,301	217	202	234	-61	-32	13	65	65	0	
佐野	2016-17	2,301	217	2,389	2,325	228	235	211	-64	24	11	65	66	1	17.1ニューシティ
大谷	2017-18	2,325	227	2,458	2,396	244	259	188	-62	71	17	66	67	1	18.3本厚木
脇	2018-19	2,396	244	2,427	2,372	271	199	223	-55	-24	27	67	68	1	18.9かめりあ
杉岡	2019-20	2,372	271	2,354	2,272	264	172	272	-82	-100	-7	68	66	-2	20.3大野終結・5.29津久井合併

2019-20年度は新型コロナウイルスの影響やクラブ解散もあり、マイナス100名となりました。

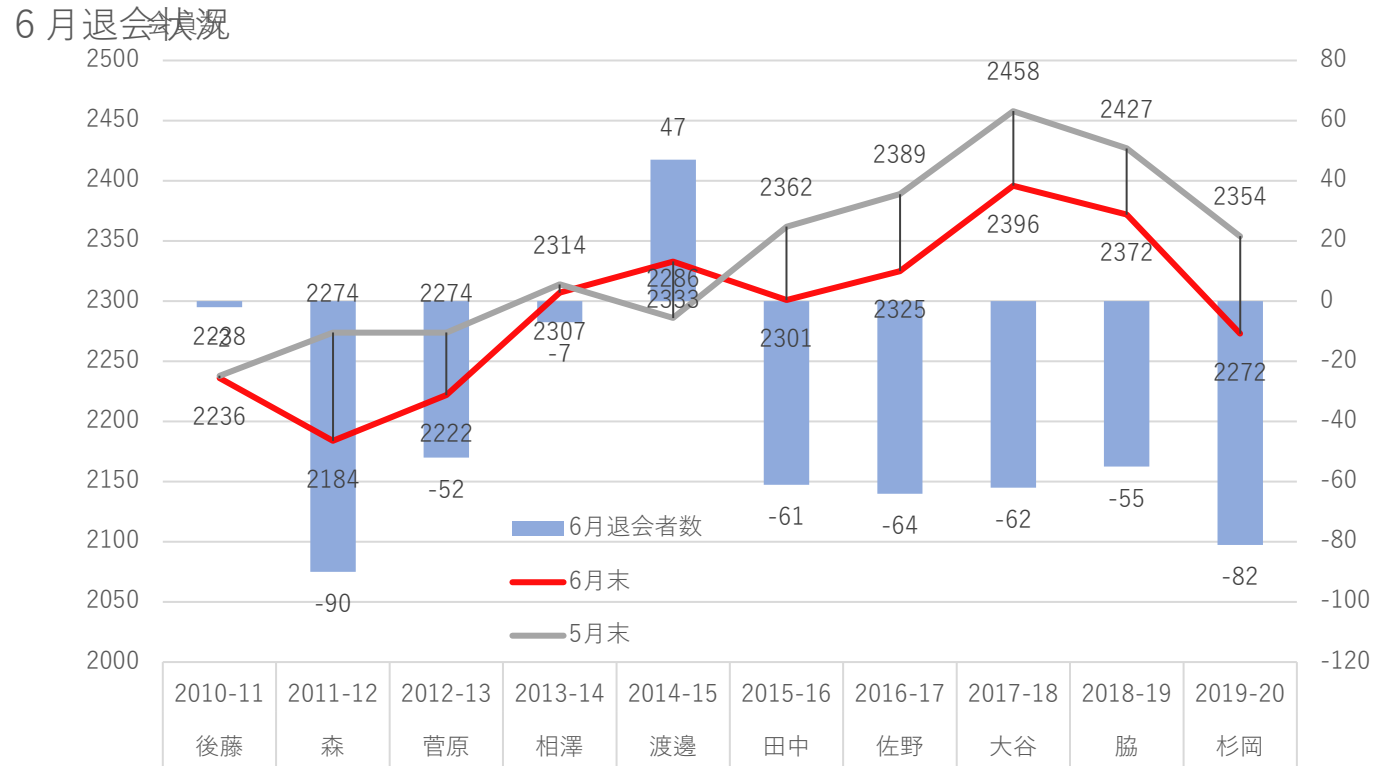
当地区の女性会員

女性会員数の推移



**当地区の女性会員は順調に増加傾向にあります。ぜひ、女性会員比率15%を目指して積極的に女性
の入会候補者をリストアップしてみましょう。**

当地区の6月末の退会状況



いかに、6月での退会を防ぐことが出来るか。思うように活動が出来なかったこの1年弱の間で、各会員のロータリーに対するモチベーションが落ちないようにする事が重要です。会長と連携しながら、クラブ会員増強委員長が一人ひとりの会員のフォローが出来ると理想的だと思います。

大都市圏ロータリアン会員密度（会員数は20年4月数）

	人口	会員数	1万人当り会員数
東京	1,351万人	7,500人	5.55人
埼玉	715万人	4,030人	5.64人
千葉	615万人	2,776人	4.51人
愛知	726万人	4,832人	6.66人
大阪・和歌山	988万人	5,333人	5.40人
兵庫	557万人	2,687人	4.82人
神奈川（2780）	329万人	2,306人	7.00人
日本全体	12,730万人	86,723人	6.81人

選挙人人口1万人あたりのロータリアン数ですが、神奈川県はちょうど日本全体の平均値に近い数字となっています。次ページに当地区のエリア別の比率（選挙人人口1万人あたりのロータリアンの数）を出しています。

当地区の行政人口1万人あたりのロータリアン数

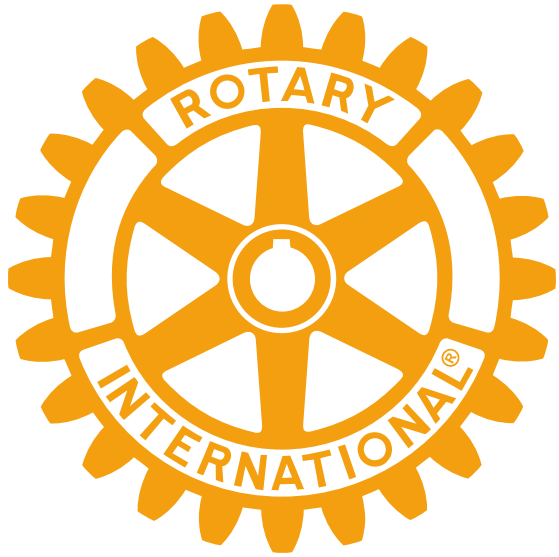
会員増強・会員維持資料									
選挙人名簿数別（R2年9月1日現在数）、会員数=20年12月末現在									
グループ	市町村	区域人口			クラブ名	会員数			RC/1万人 当たり(人)
		男	女	計		男女計	女性	女性比率	
1G	横須賀市	170,735	173,381	344,116	横須賀	117	12	10.3%	4.8
					横須賀北	21	4	19.0%	
					横須賀西	14	0	0.0%	
					横須賀南西	13	0	0.0%	
					小計	165	16	9.7%	
三浦市	18,603	19,933	38,536	三浦	30	1	3.3%	7.8	
計	189,338	193,314	382,652	小計	195	17	8.7%	5.1	
2G	鎌倉市	70,270	79,826	150,096	鎌倉	81	13	16.0%	7.7
					鎌倉大船	15	0	0.0%	
					鎌倉中央	19	4	21.1%	
					小計	115	17	14.8%	
					逗子市	23,531	27,169	50,700	
葉山町	12,920	14,789	27,709	葉山	23	4	17.4%	8.2	
計	106,721	121,784	228,505	小計	186	25	13.4%	8.2	
3G	藤沢市	176,121	181,905	358,026	藤沢	42	13	31.0%	5.9
					藤沢西	20	1	5.0%	
					藤沢北	8	2	25.0%	
					藤沢東	32	8	25.0%	
					藤沢北西	12	0	0.0%	
					藤沢南	38	7	18.4%	
					ふじさわ湘南	34	1	2.9%	
					イバノガエーパーク湘南	25	1	4.0%	
計	176,121	181,905	358,026	小計	211	33	15.6%		
4G	茅ヶ崎市	98,579	104,732	203,311	茅ヶ崎	40	5	12.5%	6.5
					茅ヶ崎湘南	44	1	2.3%	
					茅ヶ崎中央	47	2	4.3%	
					小計	131	8	6.1%	
					寒川町	20,358	19,843	40,201	
綾瀬市	34,737	33,513	68,250	綾瀬	35	0	0.0%	8.7	
計	153,674	158,088	311,762	小計	59	1	1.7%	7.1	
5G	相模原市	301,136	299,046	600,182	相模原	70	5	7.1%	7.4
					相模原グリーン	53	5	9.4%	
					津久井中央	21	4	19.0%	
					相模原橋本	58	7	12.1%	
					相模原ニューシティ	42	5	11.9%	
					相模原南	51	7	13.7%	
					相模原中	28	3	10.7%	
					相模原西	49	6	12.2%	
					相模原東	18	3	16.7%	
					相模原柴胡	27	3	11.1%	
相模原かめりあ	27	27	100.0%						
計	301,136	299,046	600,182	小計	444	75	16.9%		

6G	厚木市他	114,345	106,321	220,666	厚木	42	2	4.8%	6.3	
					厚木中	24	1	4.2%		
					厚木県央	38	4	10.5%		
					本厚木	36	4	11.1%		
					小計	140	11	7.9%		
大和市	98,128	97,780	195,908	大和	34	5	14.7%	4.7		
				大和中	27	1	3.7%			
				大和田園	31	2	6.5%			
				小計	92	8	8.7%			
				座間市	55,116	54,523	109,639		座間	30
海老名市	55,132	54,584	109,716	海老名	53	4	7.5%	8.1		
				海老名樺	36	5	13.9%			
				小計	89	9	10.1%			
計	322,721	313,208	635,929	小計	351	29	8.3%	5.5		
7G	秦野市	67,722	67,803	135,525	秦野	49	6	12.2%	7.7	
					秦野中	40	1	2.5%		
					秦野名水	16	7	43.8%		
					小計	105	14	13.3%		
					伊勢原市	42,633	41,322	83,955		伊勢原
伊勢原中央	12	0	0.0%							
伊勢原平成	19	0	0.0%							
小計	84	4	4.8%							
計	110,355	109,125	219,480	小計	189	18	9.5%	8.6		
8G	平塚市	107,179	107,819	214,998	平塚	64	4	6.3%	8.9	
					平塚北	37	5	13.5%		
					平塚西	30	1	3.3%		
					平塚南	16	3	18.8%		
					平塚湘南	44	6	13.6%		
大磯町	13,666	14,542	28,208	大磯	15	2	13.3%	5.4		
二宮町	11,982	12,924	24,906	二宮	8	2	25.0%	3.2		
計	132,827	135,285	268,112	小計	214	23	10.7%	8.0		
9G	小田原市	78,818	83,694	162,512	小田原	63	2	3.2%	11.5	
					小田原北	34	4	11.8%		
					小田原城北	42	3	7.1%		
					小田原中	49	5	10.2%		
					小計	188	14	7.4%		
湯河原町他	13,381	15,457	28,838	湯河原	24	3	12.5%	8.3		
箱根町	4,902	5,257	10,159	箱根	38	2	5.3%	38.0		
南足柄市他	45,269	46,610	91,879	足柄	18	1	5.6%	2.0		
計	142,370	151,018	293,388	小計	268	20	7.5%	9.2		
計	1,635,263	1,662,773	3,298,036	小計	2,278	250	11.0%	7.0		
区域なし					アークス湘南	4	2	50.0%		
					かながわ湘南	24	14	58.3%		
合計					3,292,408	67クラブ	2,306	266	11.5%	7.0
第2590地区	横浜市	1,534,416	1,569,580	3,103,996						
	川崎市	627,601	609,421	1,237,022						
	計	2,162,017	2,179,001	4,341,018	55クラブ	1,986			4.6	
県計		3,797,280	3,841,774	7,639,054	122クラブ	4,292			5.6	

会員増強に向けて

・ 会員増強、クラブ拡大の可能性のあるグループ

- ① 第1グループ…横須賀市（4.8人）
- ② 第3グループ…藤沢市（5.9人）
- ③ 第4グループ…茅ヶ崎市（6.5人）
- ④ 第6グループ…厚木市（6.3人）、大和市（4.7人）
- ⑤ 第8グループ…大磯町（5.4人）、二宮町（3.2人）
- ⑥ 第9グループ…南足柄市周辺（2.0人）



女子のエンパワメントに関する補足データ

女性会員の増強はまだまだ可能性があります。女性会員を増強するにあたり、ぜひご参考に、またクラブ会長やエレクトとも共有頂ければと思います。

THE ROTARY MOTIVATION

SPECIAL EDITION

ロータリーと女性

※発表用解説ノート付（スライドショー→発表者ビューをご確認下さい）

APRIL 2021

ロータリークラブ会員専用テキスト

オリジナル作成者：第2地域ロータリーコーディネーター補佐
関 邦則



■ ジェンダーギャップ指数 (Gender Gap Index : GGI) ランキング2020=2019

年	ラン	国名	指数	ラン	国名	指数	ラン	国名	指数	ラン	国名	指数	ラン	国名	指数
	1	アイスランド	0.877	32	ブルンジ	0.745	63	スロバキア共和国	0.718	94	アゼルバイジャン	0.687	125	ギアナ	0.642
	2	ノルウェー	0.842	33	リトアニア	0.745	64	イスラエル	0.718	95	ブルネイ	0.686	126	バヌアツ	0.638
	3	フィンランド	0.832	34	オーストリア	0.744	65	ウガンダ	0.717	96	カメルーン	0.686	127	バプア・ニューギニア	0.635
	4	スウェーデン	0.820	35	ポルトガル	0.744	66	ベルー	0.714	97	リベリア	0.685	128	ナイジェリア	0.635
	5	ニカラグア	0.804	36	スロベニア	0.743	67	ベネズエラ	0.713	98	アルメニア	0.684	129	ブルキナ・ファソ	0.635
	6	ニュージーランド	0.799	37	ウルグアイ	0.737	68	タンザニア	0.713	99	セネガル	0.684	130	トルコ	0.635
	7	アイルランド	0.798	38	オランダ	0.736	69	ボスニアヘルツェゴビナ	0.712	100	パラグアイ	0.683	131	ブータン	0.635
	8	スペイン	0.795	39	セルビア	0.736	70	北マケドニア	0.711	101	ネパール	0.680	132	アルジェリア	0.634
	9	ルワンダ	0.791	40	ポーランド	0.736	71	モンテネグロ	0.710	102	スリランカ	0.680	133	バーレーン	0.629
	10	ドイツ	0.787	41	ジャマイカ	0.735	72	カザフスタン	0.710	103	フィジー	0.678	134	エジプト	0.629
	11	ラトビア	0.785	42	ポリビア	0.734	73	ボツワナ	0.709	104	マレーシア	0.677	135	カタール	0.629
	12	ナミビア	0.784	43	ラオス	0.731	74	ジョージア	0.708	105	ハンガリー	0.677	136	ガンビア	0.628
	13	コスタリカ	0.782	44	オーストラリア	0.731	75	タイ	0.708	106	中国	0.676	137	タジキスタン	0.626
	14	デンマーク	0.782	45	ザンビア	0.731	76	イタリア	0.707	107	ガーナ	0.673	138	ヨルダン	0.623
	15	フランス	0.781	46	パナマ	0.730	77	スリナム	0.707	108	大韓民国	0.672	139	マリ	0.621
	16	フィリピン	0.781	47	ジンバブエ	0.730	78	チェコ共和国	0.706	109	ケニア	0.671	140	トーゴ	0.615
	17	南アフリカ	0.780	48	エクアドル	0.729	79	モンゴル	0.706	110	ベリーズ	0.671	141	モーリタニア	0.614
	18	スイス	0.779	49	ブルガリア	0.727	80	エルサルバドル	0.706	111	シエラレオネ	0.668	142	コートジボアール	0.606
	19	カナダ	0.772	50	バングラデッシュ	0.726	81	ロシア	0.706	112	インド	0.668	143	モロッコ	0.605
	20	アルバニア	0.769	51	ルクセンブルグ	0.725	82	エチオピア	0.705	113	グアテマラ	0.666	144	オマーン	0.602
	21	イギリス	0.767	52	カーボベルデ	0.725	83	エスワティニ	0.703	114	ミャンマー	0.665	145	レバノン	0.599
	22	コロンビア	0.758	53	アメリカ	0.724	84	ギリシア	0.701	115	モーリシャス	0.665	146	サウジアラビア	0.599
	23	モルドバ	0.757	54	シンガポール	0.724	85	インドネシア	0.700	116	マラウイ	0.664	147	チャド	0.596
	24	トリニダードトバゴ	0.756	55	ルーマニア	0.724	86	ドミニカ共和国	0.700	117	チモール	0.662	148	イラン	0.584
	25	メキシコ	0.754	56	モザンビーク	0.723	87	ベトナム	0.700	118	アンゴラ	0.660	149	コンゴ	0.578
	26	エストニア	0.751	57	チリ	0.723	88	レソト	0.695	119	ベナン	0.658	150	シリア	0.567
	27	ベルギー	0.750	58	ホンデュラス	0.722	89	カンボジア	0.694	120	アラブ首長国連邦	0.655	151	パキスタン	0.564
	28	バルバドス	0.749	59	ウクライナ	0.721	90	マルタ	0.693	121	日本	0.652	152	イラク	0.530
	29	ベラルーシ	0.746	60	クロアチア	0.720	91	キプロス	0.692	122	クウェート	0.650	153	イエメン	0.494
	30	アルゼンチン	0.746	61	バハマ	0.720	92	ブラジル	0.691	123	モルディブ	0.646			
	31	キューバ	0.746	62	マダガスカル	0.719	93	キルギス共和国	0.689	124	チュニジア	0.644			

世界経済フォーラム（スイス）が発表している

世界ジェンダーギャップレポート2020の総合ランキングを見ると、日本は男女格差指数0.652で、153カ国中の121位となっている。前回の110位から11ランク後退している。G7の中では最下位となっている。

ちなみに、

1位=アイスランド（11年連続）

2位=ノルウェー

3位=フィンランド

4位=スウェーデン

5位=ニカラグア

北欧は福祉充実のため税金が高く女性も働くことが多い

この指数算出の指標

「ジェンダー間の経済的参加度および機会」

「教育達成度」

「健康と生存」

「政治的エンパワーメント」

日本は、読み書き能力、初等教育（小学校）、出生率の分野では1位だが、中等教育（中学校・高校）、高等教育（大学・大学院）、労働所

得、政治家・経営管理職、教授・専門職、国会

議員数では男女格差が大きいとされている。

■女性の社会参加の歩み

年号	事柄
1901	日本・電話交換手がすべて女性になる 三井呉服店（三越）にて女性正社員3名
1919	日本・新婦人協会（平塚らいてう・市川房江等）
1920	アメリカ・女性参政権
1924	日本・女性車掌（バスガール）誕生
1925	日本・女工哀史
1929	日本・上野松坂屋にてエレベーターガール誕生
1933	日本・婦人弁護士制度
1945	日本・男女普通選挙権 →1946年衆議院女性議員数 39名/466名 →1947年参議院女性議員数 10名/250名
1947	日本・労働基準法
1960年代後半	世界・ウーマンリブ運動 ～1970年代後半
1972	日本・男女雇用機会均等法
1975	国際連合・国際婦人（女性）デー（毎年3月8日） 日本・女性国連公使に緒方貞子
1985	日本・女子差別撤廃条約批准
1989	ロータリー・女性の入会を認める 日本・新語流行語大賞：新語金賞＝セクシャルハラスメント
1999	日本・男女共同参画社会基本法
2015	日本・女性の職業生活における活躍の推進に関する法律＝女性活躍推進法
2016	日本・働き方改革
2022	ロータリー・国際ロータリー初の女性会長

■男女共同参画社会

男女共同参画社会とは、「男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会」(男女共同参画基本法第2条)。

実現に向けた基本理念=5つの柱→

男女の人権の尊重

社会における制度又は慣行についての配慮

政策等の立案及び決定への共同参画

家庭生活における活動と他の活動の両立

国際的協調

※アンコンシャス・バイアス=無意識の思込み

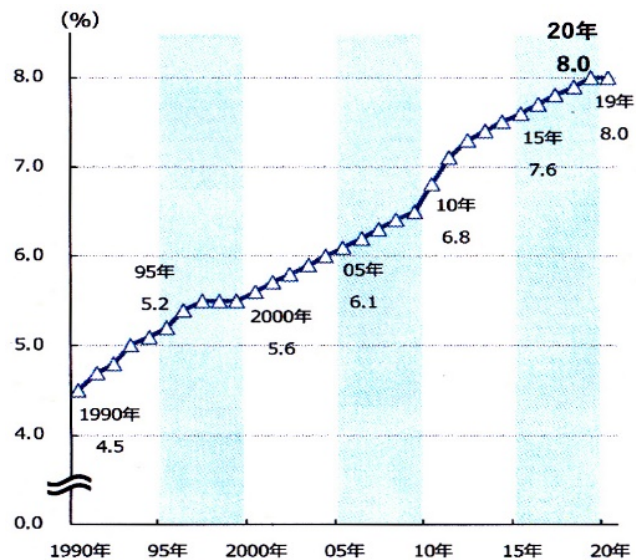
働き方・暮らし方の根底に、長年にわたり人々の中に性別役割分担意識や性差に関する偏見・固定観念が形成されている。女性・男性のいずれにも存在する。(第5次男女共同参画基本計画より) 男女共同参画社会は、法制度整備だけでは推進されず、一人ひとりの意識改革も必要となる。

■女性活躍推進法

企業が雇用しているまたは雇用しようとする女性労働者に対する女性の活躍推進の取組について、以下のように規定している。

- ・301人以上(※常時雇用する労働者数)の企業→
自社の女性の活躍に関する状況を把握し、課題を分析すること
状況把握、課題分析を踏まえた行動計画を策定、社内周知、公表すること
都道府県労働局に届出すること
女性の活躍に関する情報を公表すること(年に一度データ更新)
- ・300人以下の企業→
上記の取組は努力義務となっている

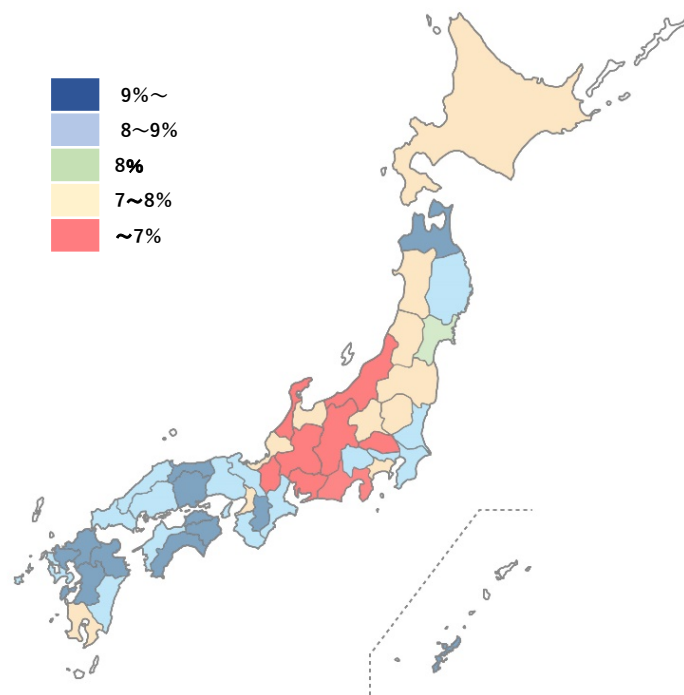
■ 女性社長比率の推移



女性社長比率は、1990年に4.5%だったものが、2020年に8.0%になっており、向上しているものの依然として低比率だと言える。
 その年齢分布をみると、70～74歳が最も多く、若年齢者が少ない。
 年商では5000万円以下が最も多い。
 業種では、不動産業が圧倒的に多く、サービス業、小売業が続く。建設業は少ない。

■ 県別女性社長比率

県名	比率	県名	比率
沖縄	11.3	広島	8.5
徳島	11.0	京都	8.2
青森	10.9	三重	8.2
佐賀	10.4	宮城	8.0
奈良	10.1	鹿児島	7.9
高知	9.9	栃木	7.8
福岡	9.5	大阪	7.8
香川	9.3	秋田	7.7
大分	9.3	神奈川	7.6
熊本	9.3	福井	7.5
岡山	9.1	山形	7.4
鳥取	9.0	群馬	7.4
岩手	8.9	北海道	7.3
山梨	8.8	富山	7.3
東京	8.7	福島	7.2
山口	8.7	埼玉	7.0
和歌山	8.6	新潟	6.6
兵庫	8.6	静岡	6.5
愛媛	8.6	石川	6.5
長崎	8.6	長野	6.2
宮崎	8.6	滋賀	6.2
茨城	8.5	愛知	6.1
千葉	8.5	岐阜	5.3
島根	8.5		



■ 業種別女性社長比率

業種細分類	比率
保育所	42.9
化粧品販売	35.1
美容業	34.1
老人福祉事業	32.1
各種学校	30.4
結婚相談・式場紹介	29.4
老人保健施設	27.9
身体障害者福祉事業	27.9
知的障害者福祉事業	27.3
個人教授所	26.2
婦人服等販売	25.8
バー・キャバレー等	24.7
翻訳業	24.6
貸家業	24.4
洋品雑貨等販売	24.1
劇団	24.1
貸衣装業	22.8
貸間業	21.6
貸事務所	21.6
土地賃貸	21.6

■女性ロータリー会員の歩み

1950年	国際大会にて、インドのロータリークラブが、標準ロータリークラブ定款から「男性(male)」という言葉削除するという提案
1964年	規定審議会で、セイロン(=スリランカ)のロータリークラブから女性の入会の提案→否決。女性に名誉会員の資格を与えるという提案も否決
1977年	カリフォルニア州デュアルテRCは、定款に違反しながらも女性会員を入会させる。このため、1978年3月に国際ロータリーへの加盟を終結された(1986年9月に復帰加盟)
1983年	デュアルテRCが起こした訴訟で、カリフォルニア州最高裁判所は国際ロータリーを支持する判決
1986年	控訴裁判所は下級裁判所の判決を覆し、カリフォルニア州では男性のみを会員とする規定を施行できないとしたが、カリフォルニア州最高裁判所は米国連邦最高裁判所に控訴
1987年	米国連邦最高裁判所は、性別を理由に女性を会員として拒否することはできないという判決
1989年	カリフォルニア州マリンサンライズRCが、女性の設立会員を含めたクラブ(会長はデュアルテRCのシルビア・ウィットロック) 米国最高裁判所の判決後初めての規定審議会で、ロータリークラブの会員は男性に限られるとする国際ロータリー定款の要件削除を可決。女性が世界中のロータリーで入会を認められる。日本でも初の女性会員(清水RC)が誕生
1990年	世界で女性会員が20000人をこえる
1995年	女性ガバナーが8人誕生
2017年	女性ガバナーが100人をこえる→S-06頁参照
2022年	初の女性国際ロータリー会長(ジェニファー・ジョーンズ:カナダ)予定

■女性ロータリー会員の推移(日本)

※濃色セル部はピーク年次を示す

	1985～ 1986	1986～ 1987	1987～ 1988	1988～ 1989	1989～ 1990	1990～ 1991	1991～ 1992	1992～ 1993	1993～ 1994	1994～ 1995	1995～ 1996	1996～ 1997	1997～ 1998	1998～ 1999	1999～ 2000	2000～ 2001	2001～ 2002	2002～ 2003
日本会員数	99524	102426	105716	109779	114556	119103	122800	125292	126576	127263	129909	129709	127512	123853	120863	116647	111992	106939
日本女性会員数	未加入	未加入	未加入	未加入	425	478	603	733	858	1085	1315	1473	1806	2014	2301	2521	2781	2902
	2003～ 2004	2004～ 2005	2005～ 2006	2006～ 2007	2007～ 2008	2008～ 2009	2009～ 2010	2010～ 2011	2011～ 2012	2012～ 2013	2013～ 2014	2014～ 2015	2015～ 2016	2016～ 2017	2017～ 2018	2018～ 2019	2019～ 2020	2020～ 2021
日本会員数	103620	100710	99175	97330	95238	91906	89693	88214	87110	86730	87010	87432	87615	87936	88065	87807	85510	
日本女性会員	3072	3270	3501	3654	3787	3846	3989	4070	4231	4464	4694	5043	5296	5584	5817	6017	5961	

出典はRIホームページ「ロータリーの友」

■ 女性ロータリー会員比率(世界・国別)

	国名	会員数	クラブ数	女性比率	男性比率
1	キリバス(太平洋)	9	1	88.89	11.11
2	ナウル(太平洋)	5	1	80.00	0.00
3	アンギラ(カリブ海)	25	1	68.00	32.00
4	タークス・カイコス諸島(カリブ海)	49	2	63.27	36.73
5	シント・マールテン(カリブ海)	107	4	57.94	42.06
6	アメリカ領サモア	38	1	57.89	42.11
7	ジブラルタル	33	1	57.58	42.42
8	カザフスタン	60	4	56.67	41.67
9	ミャンマー	386	7	56.74	42.75
10	ドミニカ	71	2	56.34	43.66
11	モンゴル	352	18	55.68	44.32
12	モントセラト(カリブ海)	22	1	54.55	45.45
13	パラウ	17	1	52.94	47.06
14	レソト(アフリカ)	53	2	52.83	47.17
15	ケニヤ	2,879	104	52.24	47.24
16	アメリカ領バージニア諸島(カリブ海)	274	11	52.19	47.08
17	ニカラグア	253	16	52.17	47.83
18	ミクロネシア	25	2	52.00	48.00
19	ギニアビサウ(アフリカ)	18	1	50.00	50.00
20	リベリア	96	3	50.00	50.00
21	エジプト	2,982	120	49.73	49.93
22	インドネシア	2,311	115	49.50	50.32
23	チュニジア	807	46	48.45	51.18
24	ジンバブエ(アフリカ)	464	26	49.35	50.00
25	イギリス領バージン諸島(カリブ海)	195	4	47.69	51.28

	国名	会員数	クラブ数	女性比率	男性比率
26	セントビンセント・グレナディーン諸島	51	2	47.06	52.94
27	プエルトリコ	919	31	47.01	52.77
28	ベネズエラ	2,198	95	46.63	52.87
29	セントルシア	101	2	46.53	53.47
30	コロンビア	2,328	142	45.79	53.99
31	ジャマイカ	621	26	45.09	54.75
32	ベリーズ(中央アメリカ)	216	10	44.91	55.09
33	パハマ	641	15	44.62	55.07
34	シエラレオネ	108	3	44.44	55.56
35	クック諸島(太平洋)	9	1	44.44	55.56
36	ノーフォーク島(太平洋)	9	1	44.44	55.56
37	ガイアナ(南アメリカ)	267	7	44.19	55.81
38	タイ	7,840	334	43.94	55.92
39	ジョージア	41	4	43.90	56.10
40	アンティグア・バーブーダ(カリブ海)	99	2	43.43	56.57
41	ベラルーシ	33	4	42.42	57.58
42	バヌアツ	45	2	42.22	57.78
43	ウガンダ	4,540	138	42.09	57.71
44	トンガ	12	1	41.67	58.33
45	コスタリカ	197	13	41.12	58.88
46	タンザニア共和国	785	49	40.89	58.73
47	ボツワナ(アフリカ)	64	3	40.63	59.38
48	ロシア	1,029	77	40.62	59.28
49	キルギスタン	20	1	40.00	60.00
50	ペルー	3156	171	39.96	59.85

※男女比率合計が100%にならないケースもある

	国名	会員数	クラブ数	女性比率	男性比率
	中略				
86	アメリカ	290,595	7483	32.79	67.00
103	オーストラリア	25464	1938	29.60	70.26
154	大韓民国	65346	1675	22.58	76.46
	中略				
-15	チェコ共和国	851	46	14.34	85.55
-14	サンマリノ	42	1	14.29	85.71
-13	インド	159,430	4,143	14.13	85.69
-12	アンドラ	51	1	13.73	86.27
-11	ドイツ	56,922	1,103	13.33	86.66
-10	コンゴ民主共和国	474	37	13.29	85.44
-9	リヒテンシュタイン	113	2	13.27	86.73
-8	スイス	13,143	220	13.09	86.91
-7	ルクセンブルグ	825	14	12.97	87.03
-6	オーストリア	8,361	160	12.56	87.44
-5	ベルギー	9,608	271	11.65	88.35
-4	モーリタニア	22	2	9.09	90.91
-3	日本	86,305	2,237	7.08	92.69
-2	マン島	139	4	3.60	96.40
-1	モナコ	62	1	0.00	100.00
	合計	1,194,220	36,381	24.09	75.69

2021年3月15日RIデータ

モナコ(世界で二番目に小さい)・マン島(イギリス王室領)の国情詳細などは不明だが、日本の女性会員比率は世界最下位クラスと言える。この事実に対する日本の認識は低い。

出典はRIホームページ

■女性ガバナー数(世界・国別) 2017-2018年度データを分析

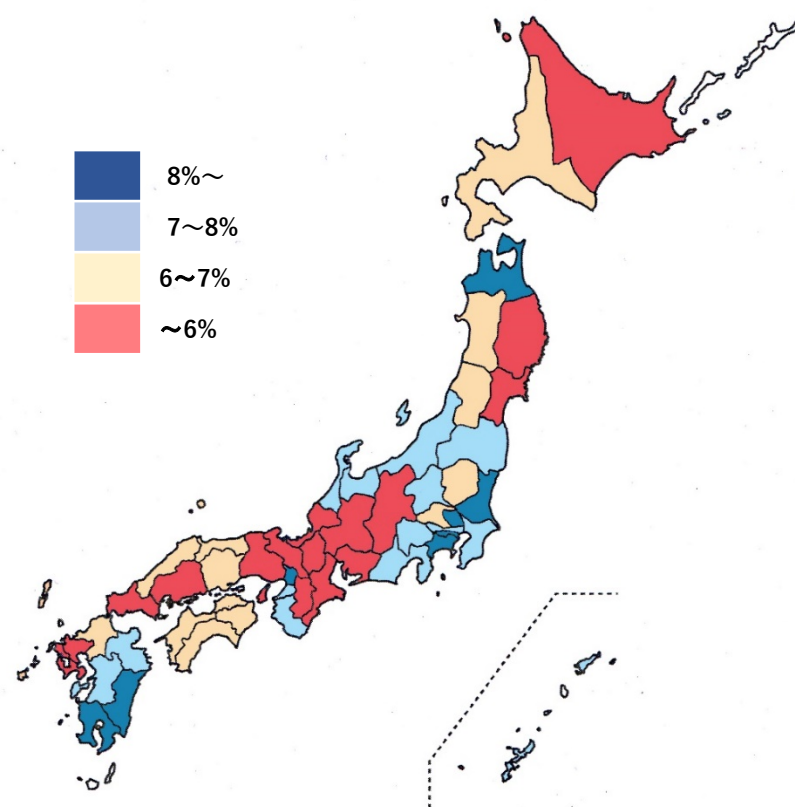
国名	ガバナー数 (地区数)	内・女性ガバナー数	国名	ガバナー数 (地区数)	内・女性ガバナー数	国名	ガバナー数 (地区数)	内・女性ガバナー数
アメリカ	146	51	スペイン	3	0	ルーマニア	1	0
ブラジル	38	7	トルコ	3	0	エジプト	1	0
インド	37	1	ウェールズ	2	2	ブルガリア	1	0
日本	34	1	ギリシア	2	1	セルビア	1	0
オーストラリア	21	1	パキスタン	2	1	イスラエル	1	0
イギリス	19	4	ペルー	2	1	スリランカ	1	0
大韓民国	19	0	オーストリア	2	0	ネパール	1	0
フランス	18	4	ポルトガル	2	0	香港	1	0
ドイツ	15	2	バングラデッシュ	2	0	ドミニカ共和国	1	0
カナダ	14	3	マレーシア	2	0	コスタリカ	1	0
イタリア	12	2	インドネシア	2	0	グアテマラ	1	0
台湾	12	0	コロンビア	2	0	エクアドル	1	0
スウェーデン	10	4	ベネズエラ	2	0	ボリビア	1	0
フィリピン	10	2	ウルグアイ	2	0	パラグアイ	1	0
オランダ	7	2	キプロス	1	1	プエルトリコ	1	0
アルゼンチン	7	1	バーミューダ	1	1	ハイチ	1	0
メキシコ	7	0	フィジー	1	1	スリナム	1	0
ノルウェイ	6	2	北アイルランド	1	0	モロッコ	1	0
フィンランド	6	1	アイスランド	1	0	マリ	1	0
ニュージーランド	5	2	リトアニア	1	0	ニジェール	1	0
デンマーク	5	1	ハンガリー	1	0	ブルンジ	1	0
タイ	4	2	スロベニア	1	0	ザンビア	1	0
ナイジェリア	4	0	クロアチア	1	0	ウガンダ	1	0
スイス	3	1	マルタ	1	0	ケニア	1	0
チリ	3	1	ロシア	1	0	モーリシャス	1	0
南アフリカ	3	1	ポーランド	1	0	合計	540	104
スコットランド	3	0	ベラルーシ	1	0			
ベルギー	3	0	スロバキア	1	0			

2017-2018年度に、初めて女性ガバナーが100人を超えた

■女性ロータリー会員比率(日本・地区別)

地区	クラブ数	会員数	女性比率	男性比率
2750 東京・北マリアナ諸島・グアム・ミクロネシア・パラオ	97	4,609	11.76	88.13
2780 神奈川	67	2,313	11.63	88.33
2730 宮崎・鹿児島	68	2,392	9.57	90.05
2590 神奈川(横浜・川崎)	55	1,965	9.52	90.23
2830 青森	40	1,131	9.46	90.36
2660 大阪北部	80	3,596	8.43	91.49
2820 茨城	55	1,908	8.23	91.56
2770 埼玉南東	74	2,422	8.22	91.66
2790 千葉	82	2,743	7.87	91.98
2720 熊本・大分	75	2,413	7.71	92.04
2580 東京・沖縄	70	2,922	7.56	92.27
2620 静岡・山梨	77	2,898	7.42	92.44
2530 福島	63	2,282	7.41	91.94
2560 新潟	56	2,091	7.41	92.01
2640 大阪南部・和歌山	67	1,712	7.36	92.52
2610 石川・富山	64	2,578	7.33	92.36
2840 群馬	45	2,106	7.31	92.40
2510 北海道西部	70	2,513	6.84	92.80
2690 鳥取・島根・岡山	65	2,993	6.45	93.45
2670 愛媛・香川・徳島・高知	74	2,961	6.42	93.35
2570 埼玉西北	50	1,594	6.40	93.41
2550 栃木	48	1,714	6.36	93.35
2800 山形	49	1,555	6.30	93.12
2700 福岡・対馬・壱岐・島根	61	3,145	6.26	93.64
2540 秋田	42	1,152	6.16	92.97
2520 岩手・宮城	77	2,210	5.97	93.53
2650 福井・滋賀・京都・奈良	96	4,467	5.69	94.11
2760 愛知	84	4,792	5.63	94.30
2630 岐阜・三重	74	3,122	5.61	94.17
2710 広島・山口	73	3,236	5.50	94.22
2600 長野	54	1,961	5.41	94.39
2500 北海道東部	67	2,245	4.63	95.10
2680 兵庫	71	2,671	4.61	95.25
2740 佐賀・長崎	56	2,162	4.44	95.42
合計	2,246	86,674	7.08	92.69

2021年3月15日RIデータ



男女共学や女性参政権が実現されて長い時が経過してきた。いま男女共同参画社会が目指すところは、結婚や出産といったライフイベントを抱えた女性たちが男性たちと同等に働くことのできる環境を整えていこうとするステップだと理解することができる。そのことは大きな前進だと思われるが、女性たちが、男性たちと同じように働く→リーダーになる→さらなるネットワークや人道的奉仕活動に向けて意識を展開させていくことができれば、日本の女性たちのロータリーへの参加のハードルも少し低くなるのかもしれない

女性会員比率をあげることも懸案であるが、入会した後に男女の区別ないロータリアンとして活動していけるように全ロータリー会員が配慮することから、次なる女性会員増強に連鎖していくのではないかと

女性会員増強 MISSION POSSIBLE

戦略

1データで誘う

地域密着の女性経営者はどこに…
次期女性経営者を見つける
女性リーダーを探そう
至近距離にいる女性仲間

2ハートで誘う

義理人情は通用しない
ロータリーのために誘うのか
先方の人生充実のために勧める…
女性の間人関係を活かす
女性の口コミや人物評が有効
女性会員増強は楽しいこと

戦術例

奉仕活動の見える化
ロータリー広報セミナーの開催
夫婦でロータリー!
家族(父+娘や孫)でロータリー!
二人(複数)で入会キャンペーン

■ 女性ロータリー会員比率+若年齢会員比率 (2600地区・ク

※若年齢は40歳以下→地区独自集計データ

グループ	クラブ	会員数	女性会員数	女性比率	若年齢会員数	若年齢比率	グループ	クラブ	会員数	女性会員数	女性比率	若年齢会員数	若年齢比率	グループ	クラブ	会員数	女性会員数	女性比率	若年齢会員数	若年齢比率								
東信第一	千曲川	18	1	5.55	0	0.00	中信第一	あづみ野	23	2	8.70	2	8.70	中信第二	あづみ野	23	2	8.70	2	8.70	諏訪	飯田	33	3	9.09	1	3.03	
	軽井沢	38	2	5.26	0	0.00		白馬	11	2	18.20	0	0.00		飯田東	19	2	10.53	1	5.26		飯田南	66	4	6.06	0	0.00	
	小諸	31	4	12.90	1	3.23		松本	59	3	5.08	0	0.00		箕輪	19	2	10.53	1	5.26		天竜川	22	1	4.55	0	0.00	
	小諸浅間	21	0	0.00	0	0.00		松本東	33	3	9.09	0	0.00		辰野	23	1	4.35	0	0.00		合計	1956	110	5.62	37	1.89	
	南佐久	16	0	0.00	2	12.5		松本城	20	3	15.00	0	0.00		飯田	33	3	9.09	1	3.03		合計	1956	110	5.62	37	1.89	
	佐久	53	2	3.77	4	7.55		大町	16	2	12.50	1	6.25		飯田東	19	2	10.53	1	5.26		合計	1956	110	5.62	37	1.89	
	佐久コスモス	48	7	14.58	1	2.08		木曾	19	2	10.53	0	0.00		飯田南	66	4	6.06	0	0.00		合計	1956	110	5.62	37	1.89	
	蓼科	13	1	7.69	0	0.00		松本空港	66	6	9.09	3	4.55		天竜川	22	1	4.55	0	0.00		合計	1956	110	5.62	37	1.89	
東信第二	丸子	37	6	16.21	2	5.41	中信第二	松本南	52	2	3.85	0	0.00	上伊那	伊那	54	3	5.55	1	1.85	下伊那	飯田	33	3	9.09	1	3.03	
	東御	19	5	26.31	1	5.26		松本西南	36	1	2.77	0	0.00		伊那中央	46	2	4.35	0	0.00		飯田東	19	2	10.53	1	5.26	
	上田	57	2	3.51	1	1.75		信州友愛	24	5	20.83	3	12.5		駒ヶ根	41	0	0.00	0	0.00		飯田南	66	4	6.06	0	0.00	
	上田東	55	4	7.27	1	1.82		塩尻	16	0	0.00	0	0.00		箕輪	19	2	10.53	1	5.26		天竜川	22	1	4.55	0	0.00	
	上田西	42	0	0.00	1	2.38		塩尻北	9	1	11.11	0	0.00		辰野	23	1	4.35	0	0.00		合計	1956	110	5.62	37	1.89	
上田六文銭	27	1	3.70	2	3.70	茅野	55	4	7.27	0	0.00	飯田	33	3	9.09	1	3.03	合計	1956	110	5.62	37	1.89					
北信第一	更埴	30	0	0.00	0	0.00	諏訪	富士見	17	1	5.88	1	5.88	上伊那	伊那	54	3	5.55	1	1.85	下伊那	飯田	33	3	9.09	1	3.03	
	長野	115	4	3.48	1	0.87		岡谷	48	1	2.08	1	2.08		伊那中央	46	2	4.35	0	0.00		飯田東	19	2	10.53	1	5.26	
	長野南	37	3	8.11	1	2.70		岡谷エコー	47	0	0.00	0	0.00		駒ヶ根	41	0	0.00	0	0.00		飯田南	66	4	6.06	0	0.00	
	長野西	41	0	0.00	0	0.00		諏訪	47	2	4.26	1	2.13		箕輪	19	2	10.53	1	5.26		天竜川	22	1	4.55	0	0.00	
	須坂	27	3	11.11	0	0.00		諏訪湖	38	1	2.63	0	0.00		辰野	23	1	4.35	0	0.00		合計	1956	110	5.62	37	1.89	
	須坂五岳	26	1	3.85	0	0.00		諏訪大社	35	0	0.00	0	0.00		飯田	33	3	9.09	1	3.03		合計	1956	110	5.62	37	1.89	
	戸倉上山田	28	0	0.00	0	0.00		伊那	54	3	5.55	1	1.85		飯田東	19	2	10.53	1	5.26		合計	1956	110	5.62	37	1.89	
北信第二	長野東	60	0	0.00	1	1.67	上伊那	伊那中央	46	2	4.35	0	0.00	下伊那	飯田	33	3	9.09	1	3.03	合計	1956	110	5.62	37	1.89		
	長野北東	52	5	9.62	0	0.00		駒ヶ根	41	0	0.00	0	0.00		飯田東	19	2	10.53	1	5.26		合計	1956	110	5.62	37	1.89	
	長野北	54	0	0.00	2	3.70		箕輪	19	2	10.53	1	5.26		飯田南	66	4	6.06	0	0.00			合計	1956	110	5.62	37	1.89
	中野	17	0	0.00	0	0.00		辰野	23	1	4.35	0	0.00		天竜川	22	1	4.55	0	0.00				合計	1956	110	5.62	37
合計						下伊那	飯田	33	3	9.09	1	3.03	合計	1956	110	5.62	37	1.89										

2021年2月28日データ 2020年12月31日データ

2021年2月28日データ 2020年12月31日データ

2021年2月28日データ 2020年12月31日データ

このテキストは現実を“学ぶ”ための教材でもありますが
それと同時に
未来に向かって“考える”+“行動する”ための資料でもあります
それゆえに、**THE ROTARY MOTIVATION** なのです

いつ行動するの? . . . 今でしょ!!!

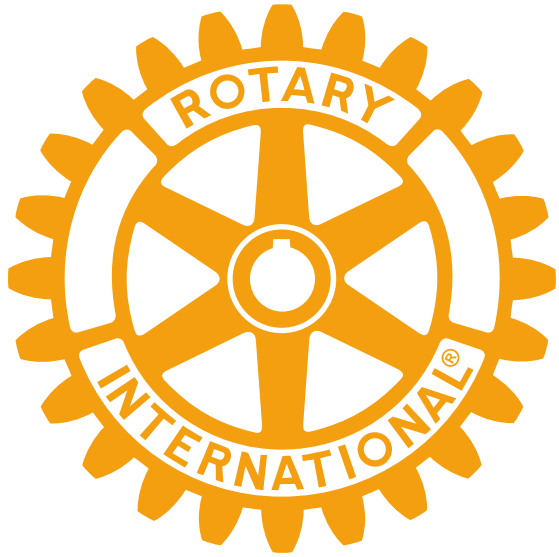
だれが行動するの? . . . “自分”でしょ!!!

結果に **COMMIT** しよう～～



オリジナル作成者: 第2地域ロータリーコーディネーター補佐 関 邦則

2600地区研修リーダー/パストガバナー E-MAIL:kuniseki@avis.ne.jp



ロータリーの認知度調査報告データ抜粋

(国際ロータリー第2660地区 20-21公共イメージ向上委員会調査)

会員の増強維持と公共イメージは非常に密接な関係があります。ロータリーというものが一般的にどのように認知されているかを知ること、取り組むべき増強活動も見えてくるかもしれません。

- どのエリアも「**詳細認知**」は概ね**1割程度**。「名前だけ認知」まで含めた「**認知・計**」では**6割前後**。2660地区の「**詳細認知**」は**13.2%**、「**名前だけ認知**」は**47.7%**、「**認知・計**」は**60.9%**。
- エリア別では京都市における「**認知・計**」が**相対的に高く**、東京23区は**低め**。東京23区や大阪府（2660地区）のような**大都市圏は「認知・計」が相対的に低い**。
※京都市の「**認知・計**」は**67.6%**。一方で、東京23区における「**認知・計**」は**57.2%**。
- **性別では男性が、また年齢に従って、認知度は高くなる**。20～30台は全体と比較して男性で**15～40%程度**、女性で**25～40%程度**「**認知・系**」が**低い**。一方で、高年齢層の「**認知・計**」は**高く70～90%台にまでのぼる**。

1. 認知度は年齢層が高く、非認知者は若年層が中心。

若年層と高齢層で認知度の傾向に大きな差が見られる。「詳細認知」は男性60代以上が約4割を占める。一方、「非認知」は20代から30代男女の若年層が5割強を占めている。

2. ロゴ認知は全体で約2割。

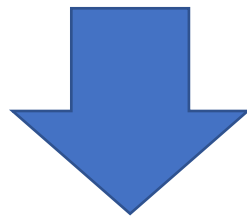
認知送別で見ると、大きな傾向差が見られる。「詳細認知」では認知度は7割を超える。

3. ロータリーの「認知・計」は6割弱に対して、ライオンズは7割強の認知度。

ロータリークラブとライオンズクラブの「詳細認知」では同等で1割程度だが、「名前だけ認知」はライオンズクラブの方が高い。結果、ライオンズクラブの「認知・計」はロータリークラブより15ポイント以上、高くなっている。

4. **認知度は「口コミ」、「マスメディア」が上位。年齢別で接点は異なる。認知経路は「口コミ」について、「テレビ」「新聞」が続く。「詳細認知」は、「口コミ」や「リアル体験」が高い。高齢層は「マスメディア」、若年層は「ソーシャルメディア」「看板・屋内サイン」が高い。**
5. **イメージは年齢層が高いハイクラスの社交場。年齢層が高く裕福な人が多いイメージや、役員クラスが所属しているなど、ハイクラスのイメージが特徴的。**
6. **認知されている活動は、会員の交流、地域の社会奉仕・ボランティア、募金。上記の3活動が認識もされており、共感も高い活動であった。**
7. **期待する活動は、顕在化しているパンデミックニーズ
コロナにおける物資支援や、緊急災害支援など、今の時代だからこそ求められる現実的で多くの方が直面する課題に対して期待が寄せられている。ポリオの根絶活動は認知度、共感度、期待度も低い。**

8. 「詳細認知」は、ロータリーの活動内容への「共感度」や「期待度」が高い。ロータリーの活動内容に対して、「詳細認知」は「いずれも共感しない」と回答したのは6.4%であり、活動への期待度も「いずれも期待しない」は3.9%と低く、共感度や期待度が高い結果となった。一方、「名前だけ認知」は「いずれも共感しない」が24.6%、「いずれも期待しない」が18.4%、「非認知」の「いずれも期待しない」が43.5%となり、課題が浮き彫りとなった。



認知度の向上と奉仕活動、増強活動は一体

会員増強維持の為に、クラブ公共イメージ委員会などとの連携が重要

**世代間の認知ギャップを解消するべく
若年層に向けたコミュニケーション戦略を構築する必要がある。**

- 今回の調査結果から、ロータリークラブを認知している多くは高齢層であり、若年層の認知度の低さが浮き彫りになった。
- この世代間の認知ギャップは、認知度の世代間バラつきだけの問題ではなく、今後の団体の活動継承にも影響する課題だと捉える。
- 若年層に焦点を当てた奉仕プロジェクトの実施や、若い参加者を巻き込んでいくことが重要であり、SNSの利用を念頭に若年層に向けたコミュニケーション手法の開発と興味をもつコンテンツ開発が必要となる。
- インターアクトおよび自立したローターアクトの活動をサポートし、発信力を強化していくことも有効な手段である。

今後への示唆2 -何をコミュニケーションしていくか？（WHAT）

**各クラブのプロジェクトを、より広く伝え、
より多くの人を巻き込むことで、持続的にイメージ向上を図っていく。
また、社会の時流ニーズに応じた活動の発信にも注力していく。**

- **社会が求める活動を行っているにも関わらず、その活動はまだまだ認識されておらず、現状は“年齢層 が高いハイクラスな社交場”としてのイメージに留まってしまっている。**
- **より好ましいイメージを作っていくには、各クラブの素晴らしいプロジェクトや各クラブの魅力を、より広く伝えていくこと、より多くの人を巻き込む工夫が必要である。**
- **各クラブが奉仕プロジェクトを考える際に、並行して公共イメージ向上の観点からそのプロジェクト がより多くの人に認知され、共感されるような設計を考えていくことが重要である。**
- **また、パンデミックニーズに、ポリオ・プラスで得た経験を活かすことや、環境保全など、社会が直面している課題への取り組みに焦点を当てることは、社会やマスコミの関心も高いために、ロータリークラブの認知や公共イメージ向上を図りやすいと考える。**

消極的な広報活動から、より積極的に魅力や活動を伝える主体的広報活動へ。

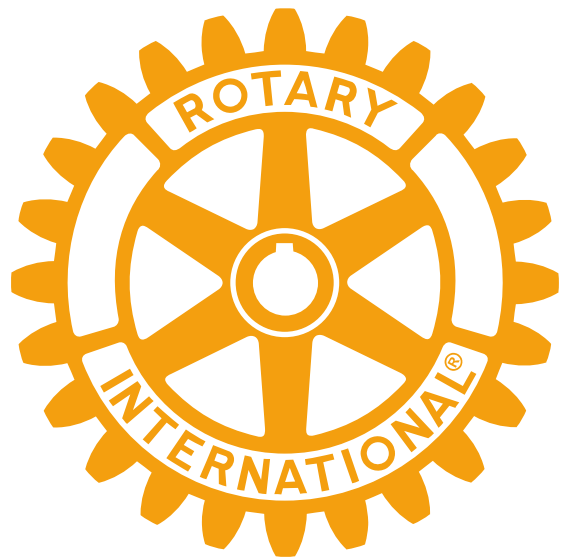
- **口コミは最も重要なコミュニケーション手法** ロータリークラブの素晴らしさが分かるロータリアンが、様々なタッチポイントでリアリティをもって語っていくことが非常に重要。→ロータリアン一人ひとりが広報担当。ロータリークラブのロゴ付き新バッジの着用も有効。
- **実際の活動を目にすることが、「詳細認知」につながっていく** 奉仕プロジェクトの計画・実施に当たり、出来るだけオープンな形式で、より多くの人を巻き込んでいける方法を検討する。
- **マスメディア（テレビ・新聞）は変わらず影響力大** マスコミとのパイプをつくり、奉仕プロジェクトの逐次発信にチャレンジしていく。
- **若年層へのSNS活用** 若年層が興味をもつ奉仕プロジェクトを計画し、SNSを利用していく。ローターアクト、インターアクトと連携し、若年層への発信・拡散を企画する。
- **看板・屋外サインの活用も有効** 2660地区においても数か所に屋外看板が設置されているように、各クラブの活動として、それぞれのエリアにおいて街頭にロータリークラブを認知できるタッチポイントを作っていくことを検討する。（調査結果参照）
 - 「友人・知人・家族からの話」は、性年年齢別、認知度別のどの層でもトップの認知経路になっている。マスメディア（テレビ・新聞）からの認知も高く、すべての層で概ね2番目の認知経路になっている。
 - マスメディアのスコアを上回るものは、「詳細認知」の「実際の活動を目にした」、「男性20代／女性20代」の「SNS」、「男性30代／女性30代」の「看板・屋外サイン」。

2021-22 地区 会員増強維持拡大委員会は・・・

- ・ **会員増強維持に力を入れる（EACH ONE BRING ONE）**
- ・ **会員維持クラブ・会員増強クラブを機動的に顕彰する**
- ・ **増強セミナーの開催（公共イメージと合同）**
- ・ **8月の増強月間の卓話を中心に、各クラブへの支援と、情報や手法のとりまとめと提供**
- ・ **クラブの多様なニーズに応えるためのツール等の用意**

地区の会員増強維持委員会をぜひご活用下さい！すべてはクラブの為に！

- ・ **クラブ単位ではなかなか入手出来ない多様なデータや、他クラブの具体的取り組みについてのご紹介**
- ・ **卓話の依頼**
 - **オンライン例会や、動画データや資料での対応も致します。**
 - **クラブごとに悩みや課題は違います。オーダーメイドな内容で卓話を行います。卓話依頼がありましたら、事前に会長やクラブ委員長と相談の上、そのクラブのために必要な内容を決めて行います。**
- ・ **クラブ会長を筆頭に、クラブの増強維持委員長や新会員の皆様などをターゲットにした増強維持の重要性や具体的手法を学ぶセミナーなど企画します。**
- ・ **地区の委員会間の連携を強化することで、よりクラブの為に、クラブのニーズに合った支援が出来るよう努めます。**



お読み頂き、ありがとうございました！
2021-22年度 地区会員増強維持拡大委員会